

MIRS 不具合報告書

3班 報告者__芹澤正太郎__ 発見日 平成31年5月24日 完了日 平成31年6月28日

不具合件名	要因分析
Arduino 単体試験における部品焼損	テスターを用いてシールド基盤の導通試験を行ったが、異常は見られなかった。
不具合の概要	また、ケーブルを確認したところ、クロス端子にストレートのケーブルが接続されていた。
Arduino 統合試験において、Arduino シールド基盤と電源ボードの2ピン同士を直接接続したところ、白煙が発生した。	電源ボードと Arduino のシールド基盤の作成時に製作担当が現物を用いて端子の向きを確認を行わなかったことも、不具合要因のひとつである。
考えられる要因	
<input type="checkbox"/> Arduino シールド基盤の回路に不具合がある可能性がある。また、コネクタの向きが異なっている可能性も考えられる。	
	不具合箇所の別（エレキ）および詳細
	クロス端子にストレートケーブルを接続していた。
	対策
	接続前にケーブルの端子配置を確認する。基盤作成時にはケーブルをすべてストレートで統一しておく。やむを得ずクロスケーブルを使用するときはその旨を明記しておく。